

<p>パネリストとしての参加実績</p>	<p>2017. 9.30 三重大学にて30年ぶりに開催された「2017日本地理学会秋季学術大会」において公開シンポジウム「四日市公害の教訓とアジアの国際環境協力」においてパネリストをつとめた。四日市公害を経験した四日市市の先進的な3R活動について発表し、サステイナブル社会創世のための身近な環境問題への対策として3R活動から始める市民の環境活動ムーブメントを促した。</p> <p>@2017日本地理学会秋季学術大会公開シンポジウム(三重大学)</p> <p>2012. 7.21 国際環境シンポジウム—四日市公害から学ぶ四日市学(パネル討論コーディネーター) @三重大学環境・情報科学館</p> <p>2012. 8.24 協同が育む学生の自立 @三重大学講堂(三義ホール)</p>
<p>ワークショップの実績</p>	<p>2017. 1.28 世界13カ国から参加した210名の中高校大学生によるワールドカフェにおいてコーディネーター(持続可能な開発のための教育(ESD)の環境学習において、三重県の3R活動についてプレゼンテーションを行い、それぞれの国での3R活動について議論、発表を指導した(日本語と英語)</p> <p>@ポストジュニアサミットinくわな2017(三重県桑名市六華苑)</p>
<p>その他普及啓発活動の参加実績等</p>	<p>2017. 12.10 三重県地球温暖化防止活動推進センターのセンター長として、地球温暖化防止月間の12月に毎年開催される「みえ環境フェア2017」において、事業者の協力による「もったいない市」コーナーを設け、食品ロス削減の取組として3R活動の啓発を行い、参加者は、5,000名を超えた。</p> <p>@みえ環境フェア2017(三重県津市メッセウイングみえ)</p> <p>2017. 10.27 3R活動として三重県全県で成功した大手スーパー、チェーンストアで実施している「レジ袋有料化」による原価を差し引いた収益金を運営し、小中高へ環境学習の教材提供などおこなっている。特に、「松坂パートナーシップ事業」の会長として、松阪市全域の個人、幼稚園、小中高校、公民館、事業所、団体などで緑のカーテン事業を行い、毎年10月に「緑のカーテンコンテスト」表彰式を行なっている。</p> <p>家庭部門、団体部門、教育部門、市長特別賞を設けている。</p> <p>@松坂パートナーシップ事業「緑のカーテンコンテスト」表彰式(三重県松阪市産業振興センター)</p> <p>2012. 7.21 国際環境シンポジウム—四日市公害から学ぶ四日市学(記念講演)</p> <p>@三重大学環境・情報科学館</p> <p>2012. 7.13 英語で授業する—実践環境教育(コーディネーター)</p> <p>@三重大学環境・情報科学館</p> <p>2012. 2.19 第5回川のワークショップみえ(実行委員長)</p> <p>@三重県庁講堂</p> <p>2012. 1.28 第5回淡海の川づくりフォーラム(審査委員) @コラボしが21</p> <p style="text-align: right;">ほか多数</p>
<p>特記事項</p>	<p>○伊勢市ええやんか！マイバッグ(レジ袋有料化)検討会座長</p> <p>○津市レジ袋ないない運動協議会会長</p> <p>○三重県M-EMS認証登録機構会長</p> <p>○環境省地球的規模の環境問題に関する懇談会及び「地球温暖化問題に関する特別委員会」特別委員</p> <p>○韓国梨花女子大学創立記念122周年・同窓会100周年記念「輝かしい梨花人」受賞(2008.5.31)</p>
<p>推薦者(担当)</p>	<p>三重県(環境森林部ごみゼロ推進室)</p>
<p>推薦理由</p>	<p>環境地理学・環境教育・環境NGO論等を専門とし、総合環境科学研究の知見を活かして、廃棄物分野、地球温暖化対策分野等に係る環境思想の普及、活動の推進に活躍している。</p>